

モニタリング結果報告書 (平成28年度)

1. 施設概要

施設名	塚山公園		
所在地	横須賀市西逸見町・山中町・長浦町		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/tsukayama/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和32年3月)		
指定管理者名	公益財団法人神奈川県公園協会・県立塚山公園保存会グループ		
指定期間	H27.4.1~H32.3.31	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>利用状況がC評価、利用者の満足度がS評価、収支状況がA評価となったため、3項目評価はB評価となった。</p> <p>今後は、山野草や花木を保全する維持管理や里山の魅力を活かしたイベントの実施、ボランティアと連携した公園管理等を継続するとともに、広域からの利用者の拡大のため、公園情報の発信等のさらなる広報活動への取組みが望まれる。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <p><1 管理運営等の状況></p> <p>塚山公園では、里山の魅力と歴史を活かした公園づくりの実現に向けて、提案に沿った取組みを行いながら管理運営にあっている。</p> <p>維持管理に関しては、樹木医指導によるサクラの樹勢回復のための対策や園内の枯れ木等の伐採を行ったほか、清潔な空間確保に向け、こまめな清掃や計画的な定期清掃を実施している。</p> <p>利用促進に関しては、公園の自然や眺望を活かしたイベントを実施したり、サクラの開花状況をライブカメラで情報発信するなど、来園者を増やす取組みが行われている。</p> <p>地域連携の取組みに関しては、「さくら祭り」の開催に向けて、地域の保育園児や小学生に手作りのボンボリを作成してもらうなど、地域と連携した公園づくりの取組みが継続して行われている。</p>	
<p><2 利用状況></p> <p>平成27年度は中止となった「さくら祭り」が開催できたため、利用者数は対前年度比で113.3%となったが、目標達成率で81.7%に留まったため、C評価となった。今後は、イベントの実施など、利用者数の拡大に向けた更なる工夫が望まれる。</p>	
<p><3 利用者の満足度></p> <p>利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が95.8%と高い評価を得たため、S評価となった。</p>	
<p><4 収支状況></p> <p>概ね計画通りの支出状況であり、収支比率が104.5%となったため、A評価となった。</p>	
<p><5 苦情・要望等></p> <p>「園路に草が生えている」など、利用者からの意見があったが、適切な対応が行われている。</p>	
<p><6 事故・不祥事等></p> <p>なし</p>	
3項目評価	<p>S：極めて良好</p> <p>A：良好</p> <p>B：一部改善が必要</p> <p>C：抜本的な改善が必要</p> <p>※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう</p>
B	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	該当なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月2回程度	
随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>施設の維持管理</p> <p>(1) 植物の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花木の良好な開花のため、サクラや梅への施肥を実施する等適正な樹木管理に努める ・必要に応じて高木の剪定による眺望の確保、危険木や枯損木の土木事務所への報告や処理等を行う ・山野草の生育状況の把握や手作業による除草、採集禁止の周知 ・ボランティアと連携した園路沿い等の花壇管理 <p>(2) 施設の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展望台、四阿、園路等の巡視、清掃、点検を適切に行う ・トイレは必要に応じて1日複数回の清掃を実施 ・年間維持管理計画表に基づく維持管理の実施 	<p>(1) 植物の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天狗巢病の早期除去、樹木医の指導による樹木腐朽部分の除去、浸透性プレポリマー塗布により樹木の保護に努めた。 ・鹿島台周辺の枯損木の伐採、枝下ろしを実施した。 ・アマナ、ニリンソウ、ラン科等の山野草の保護の為、自生する場所では機械作業を避け、人力による草刈を行った。また、保護区域を明示し、山野草の保護を行った。 ・地元ボランティアにより園内2箇所の花壇の植え付けを行った。 <p>(2) 施設の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切に清掃、点検業務を実施し、来園者から高い評価を得た。 ・来園者が多く訪れる桜の開花時期には1日に複数回の清掃を行った。 ・年間維持管理計画以上の除草、中低木刈込を行い、良好な植生環境の維持に努めた。 	<p>提案の効果が確認された。</p>
<p>利用促進のための取組</p> <p>(1) 利用促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三浦桜針祭観桜祭の際に、イベント時の安全確保や清掃等の協力 ・「よこすか開国祭花火大会」に合わせた花火鑑賞会の実施 ・園内の風景や、公園からの眺望等を題材とするスケッチイベントの開催 ・見晴台から初日の出を眺めるイベントの開催 ・観音崎自然博物館と協力した野鳥観察会、山野草観察会の開催 <p>(2) 広報について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガリバーの情報やガリバーの軌跡をたどるマップ等を公園ホームページなどで発信 ・関係機関とのネットワークを活かし、幅広い広報媒体を用いて集客を図る ・ライブカメラの設置を設置し、桜の開花情報を発信 	<p>(1) 利用促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月に開催した「観桜祭」では事前の準備から運営まで横須賀市等と協力した。 ・花火観賞会では、来園者サービスとして公園の梅を活用したオリジナルの梅ジュース、アイス等の配布を行った。 ・元旦に初日会を開催し、500名以上の方が見晴台から初日の出を楽しんだ。 ・8月11日に「親子昆虫観察会」を初めて開催したところ、定員を超える申し込みがあり、非常に好評であった。 <p>(2) 広報について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページをスマートフォン対応版に更新し、ガリバーの情報を含め情報の充実を図った。 ・協会が発行するパークナビ、花とみどりのフォトコンテスト、地域タウン誌への掲載等、様々な媒体を活用し広報活動を行った。 ・桜の開花時期に合わせてライブカメラを設置し、公園ホームページにおいてリアルタイムで桜の開花状況を提供した。 	<p>提案の効果が確認された。</p>
<p>地域と連携した魅力ある施設づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域、関係機関との協力体制の構築 ・各ボランティア団体等と連携・協力の実施 ・他の公園、周辺施設との交流・連携 ・企業、学校等への協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・さくら祭、外来生物除去等で横須賀市や観光協会などと連携してイベントや施設管理を行った。 ・地元婦人会により園内花壇の管理を実施した他、年2回地元町内会員60名程が参加して、園内の草刈りや清掃作業を行った。 ・フォトコンテストの開催や情報誌配架等を通じて、協会が管理する様々な公園との連携を図った。 ・近隣小学校児童、保育園児にオリジナルボンボリを作成してもらい、さくら祭にあわせて園内に飾りつけをおこなった。 	<p>提案の効果が確認された。</p>

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等
管理事務所等に自動販売機を設置し、清涼飲料水を提供する。一部の機械は災害時に無料で飲料が供給できる「災害支援型ベンダー」を導入する。	管理事務所横に自動販売機を2台設置し、飲料を販売した。災害支援型ベンダーで、災害時に無料で飲料が供給できる。また、自動販売機用の発電機により、災害時でも飲料を提供できるようになっている。

5. 利用状況

評価	《評価の目安》
C	目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。

	前々年度	前年度	平成28年度
利用者数※	49,251	39,221	44,442
対前年度比		79.6%	113.3%
目標値	30,000	53,379	54,425
目標達成率	164.2%	73.5%	81.7%

目標値の設定根拠： 前々年度：平成18～20年度実績平均の95%
前年度、平成28年度：提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 目視による計数から推計

[参考：最大利用可能人数／年]

					合計
定員					
年間利用可能日数					
最大人数※	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》
S	「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日3回、平日2回の計5回調査	指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 _____ 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 72 / 72 = 100.0%

配布(サンプル)対象 _____ 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらかでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	39	30	1	2	0	72	管理が行き届いていると思う
回答率	54.2%	41.7%	1.4%	2.8%			
前年度の回答数	66	13	0	0	0	79	
前年度回答率	83.5%	16.5%					
回答率の対前年度比	64.8%	253.2%	0.0%	0.0%	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：職員の対応状況]

質問内容 公園スタッフの対応はいかがでしたか？
 実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 58 / 58 = 100.0%
 配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえ ば満足	どちら でもない	どちらかといえ ば不満	不満	合計	満足、不満に回答があ った場合はその理由
職員の対応状況の 回答数	37	19	2	0	0	58	会うとお互いにあいさつ する
回答率	63.8%	32.8%	3.4%				
前年度の 回答数	50	6	3	0	0	59	
前年度回答率	84.7%	10.2%	5.1%				
回答率の 対前年度比	75.3%	322.1%	67.8%	0.0%	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：その他]

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%~105%未満 B (概ね計画どおりの収支状況である)：85%~100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイ ナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況				支出の状況	収支の状況		
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々 年度	当初 予算	14,298	0	0		14,298	14,298	0	100.00%
	決算	14,298	0	0		14,298	14,291	7	100.05%
前 年度	当初 予算	16,100	0	104	自販機104	16,204	16,204	0	100.00%
	決算	16,100	0	0	自販機0	16,100	15,515	585	103.77%
28 年度	当初 予算	16,100	0	106	自販機106	16,206	16,206	0	100.00%
	決算	16,100	0	0	自販機0	16,100	15,414	686	104.45%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数 (単位：千円)
 28年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

[参考：県が支出した修繕工事費] ※県が支出する計画修繕工事・各所管工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
H29.3	885千円	土留柵工(885千円)

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300千円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内容(金額(千円))
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	4 件	多目的トイレの小便器の修繕をして欲しい。	平成29年5月に修繕を行った。
職員対応	件	なし	
事業内容	件	なし	
その他	5 件	園路に草が生えており、歩きにくい。	全ての園路を点検したが、該当箇所は確認できなかった。

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。